

令和6年度第2回大阪広域水道企業団経営・事業等評価委員会（概要）

開催日時：令和7年2月20日（木）11:00～11:30

場 所：大阪広域水道企業団 4階会議室（ウェブ会議）

出席委員：向山委員長、伊藤委員、上野委員、北詰委員、鍬田委員、小牧委員

1 議事

阪南水道事業料金検討部会の設置（案）について

2 議事概要

阪南水道事業料金検討部会の設置（案）について

事務局から、阪南水道事業料金検討部会の設置（案）について説明があり、それに対し次のような意見、質疑応答があった。

【委員】

議会の議決が終わってからではなく、料金改定を検討する構想を持った段階から、市民としっかりコミュニケーションを行うことが大事である。また、近い将来の値上げを予告するのではなく、水道料金そのものの理解を深めることや水道料金について考えていただく市民を増やすといったことを目的とするなど、料金検討部会での検討と並行して、コミュニケーションを進めていくことが望ましいと思う。

（事務局）

料金改定の検討を開始した段階から説明をしていく。また、ボトル水と水道水との料金比較や給水袋に入れた水を運ぶ体験を行うなど、水道料金や水道事業そのものの理解を深めていただけるよう、市民とコミュニケーションを図りながら検討を進めていく。

【委員長】

阪南水道事業料金検討部会の設置（案）について、了承するというところでよいか。

（委員一同 了承）

委員長から、部会長に鍬田委員を指名。

（委員一同 了承）

【委員】

部会長について、引き受けさせていただく。市民とのコミュニケーションについては非常に大事である。市民の皆様にご理解いただけるよう検討を進めていきたい。

【委員長】

阪南水道事業料金検討部会の他の専門委員については、決定次第報告する。

（委員一同 了承）

以上